

平成30年度 第38回静岡県少年柔道団体選手権大会要項
(全国少年柔道大会予選会)

- 1 主 催 静岡県柔道協会
- 2 主 管 静岡県少年柔道協議会
- 3 後 援 静岡県教育委員会 (公財) 静岡県体育協会
(公社) 静岡県柔道整復師会 静岡県武道協議会
- 4 日 時 平成30年2月25日(日) 10時00分開始(9時30分打合せ)
- 5 会 場 静岡県武道館 藤枝市前島2-10-1 TEL 054-636-2332
- 6 出場資格 (1) 1団体1チームとする。各地区からの出場については制限しない。
(2) 参加する選手は、平成30年4月30日現在、小学5年生・6年生の男女とする。
ただし、5年生の補充として4年生をもって充てることが出来る。
(3) 出場するチームは、全日本柔道連盟に団体登録していること。また、選手はその団体に登録していること。
(4) 参加チームの監督は、全日本柔道連盟に指導者登録をしていること。
(5) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
(6) 平成29年12月1日以降に他団体に移籍した者は出場できない。
- 7 選手編成 (1) 1チームの人員は、監督1名、選手5名、補欠2名とし、申込み後の変更はできない。
(2) 選手の編成は大将・副将・中堅は6年生、次鋒・先鋒は5年生または4年生とし、学年順に配列する。ただし、5年生の児童が6年生の児童の位置に出場することができる。また、選手は各学年順に配列し、同学年は「体重順」に配列すること。
(3) 選手の変更は、申込書に記載された補欠からに限り行うことができる。この場合も、選手は各学年順に配列し同学年内は「体重順」に配列すること。補欠の補充はできない。
(4) 各チーム初戦の選手変更及び、計量結果に伴う選手変更は、当日午前9時15分までに所定の「選手変更届」に記入し、会場受付に届け出ること。
※補欠も必ず計量を行うこと。
※計量は基本的にチーム単位で行い、女子はTシャツ・袴、男子は袴のみで行うこと。
(5) 2戦目以降の選手の変更については、直前の試合の開始前に「選手変更届」を審判長に届け出ること。試合が連続する場合は試合終了後直ちに届け出ること。
(6) 選手変更した場合は本部に用意したオーダー用紙に書き直すこと。
※計量結果による選手変更も同様。
(7) 一旦退いた選手は、その後の試合に出場することはできない。
(8) 別紙1の選手配置上の注意点を参照のこと。
- 8 競技規則 (1) 審判規定は国際柔道連盟試合審判規定(2017-2020)・少年大会特別規定による。
(2) 試合時間はすべて3分間とする。
- 9 競技方法 (1) 団体得点法、リーグまたはトーナメント法による。

(2) 勝敗は勝ち点の合計による。勝ち点と同じ場合は内容による。内容も同じ場合は、1回の代表によって決する。

10 表彰

1位から3位までを表彰する。

11 参加料

1チーム4,000円

12 申し込み

(1) 下記に申し込む。(参加料は当日受付に支払う)

(2) 申込先 〒422-8076 静岡市駿河区八幡3-18-19

植田 秀 宛

TEL 090-4089-1935

(3) 締切 平成30年1月27日(土)必着

13 組み合わせ

大会事務局において行う。

14 安全対策

(1) 参加選手には、傷害保険掛金を主催者が負担する。万一、負傷事故等が発生した場合は、保険の範囲内で適応するが、以後の責任は負わない。

(2) 大会当日は、健康保険証を持参する。

(3) 脳震盪について、選手および指導者は下記事項を順守すること。

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医[脳神経外科]の精査を受けること)

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

15 その他

(1) 本大会は、県青少年運動協議連絡会が承認した大会である。

(2) 優勝チームは、静岡県代表として第38回全国少年柔道大会に出場する。

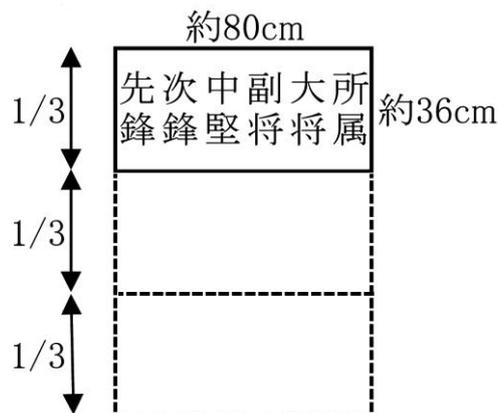
(3) 選手は、保護者の参加承諾を受けて申し込むこと。

(4) 背中にゼッケンを縫い付ける。(上段に名字(姓)、下段に所属または県名)

(5) 今後発表される平成30年度全国少年大会の要項に追加、変更等があれば、本大会要項に反映させる。

※但し、審判規定に関しては、混乱を避けるため現行(2017-2020)のまま行う。

(6) 出場チームは、模造紙の長辺を1/3(横:約80cm/縦:約36cm)に所属・選手名を書いたオーダー表(左から先鋒→大将、所属を右端)を必ず用意のこと。



別紙1

※選手配置上の注意点

- ①A枠：先鋒・次鋒（4・5年生）、B枠：中堅・副将・大将（5・6年生）とし、「学年順」に配列し、同学年は「体重順」に配列すること。
（参加選手は平成30年4月30日現在、小学4・5・6年生の男女とする。）
- ②4年生はA枠のみに配置できる。
- ③5年生はA及びB枠に配置できるが、A枠に欠員がある場合はA枠に配置する。
- ④A枠、B枠ともそれぞれ後詰めに配列すること。
- ⑤大会受付時又は大会途中に負傷、疾病等で欠員があり、交代選手が無い場合は、選手の配列は変えず、当該選手の場所を抜いて試合を行う。
- ⑥選手変更は申込書に記載された補欠からに限り行うことができる。
この場合も、選手は各学年順に配列し、同学年は「体重順」に配列すること。
補欠の補充はできない。
- ⑦申込時に3人編成チーム又は4人編成チームは、申込後の追加補充選手は認めない。
- ⑧大会途中で選手が3人未満になったチームは棄権扱いとする。

| 5人編成チーム | | | | |
|---------|---|---|---|---|
| A | | B | | |
| 先 | 次 | 中 | 副 | 大 |
| 5 | 5 | 6 | 6 | 6 |
| 5 | 5 | 5 | 6 | 6 |
| 5 | 5 | 5 | 5 | 6 |
| 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| 4 | 5 | 6 | 6 | 6 |
| 4 | 5 | 5 | 6 | 6 |
| 4 | 5 | 5 | 5 | 6 |
| 4 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| 4 | 4 | 6 | 6 | 6 |
| 4 | 4 | 5 | 6 | 6 |
| 4 | 4 | 5 | 5 | 6 |
| 4 | 4 | 5 | 5 | 5 |

| 4人編成チーム | | | | |
|---------|---|---|---|---|
| A | | B | | |
| 先 | 次 | 中 | 副 | 大 |
| - | 5 | 6 | 6 | 6 |
| - | 4 | 6 | 6 | 6 |
| 5 | 5 | - | 6 | 6 |
| 5 | 5 | - | 5 | 6 |
| 5 | 5 | - | 5 | 5 |
| 4 | 5 | - | 6 | 6 |
| 4 | 5 | - | 5 | 6 |
| 4 | 5 | - | 5 | 5 |
| 4 | 4 | - | 6 | 6 |
| 4 | 4 | - | 5 | 6 |
| 4 | 4 | - | 5 | 5 |

| 3人編成チーム | | | | |
|---------|---|---|---|---|
| A | | B | | |
| 先 | 次 | 中 | 副 | 大 |
| - | - | 6 | 6 | 6 |
| - | 5 | - | 6 | 6 |
| - | 4 | - | 6 | 6 |
| 5 | 5 | - | - | 6 |
| 5 | 5 | - | - | 5 |
| 4 | 5 | - | - | 6 |
| 4 | 5 | - | - | 5 |
| 4 | 4 | - | - | 6 |
| 4 | 4 | - | - | 5 |